

リレー連載 生ヒストリー温故知新
第4回 笠井徳爾さん (61期)

1. 略歴

2005年	7月より	1年間	前田執行部	副幹事長		
2006年	7月より	2年間	〃	幹事長		
2008年	7月より	1年間	白井執行部	副会長兼幹事長		
2009年	7月より	2年間	〃	副会長		
2011年	7月より	6年間	滝澤・高梨執行部	顧問	任期6年間	2016年まで
2011年		4年間	同窓会本部	理事	任期4年間	2014年まで
2017年	7月より	3年間	上原・近藤執行部	顧問	再任6年間	2022年まで

2. 印象に残っている出来事

【執行部の中で一番経験の浅い者が幹事長役を引き受けてしまった】

そもそも執行部の一員になった経緯は、滝澤 進君 (61期) が北海道 (エアドウ) へ赴任することになったので後任として副幹事長を引き受けてくれと井上編集長 (61期) から声を掛けられ、軽い気持ちで受諾。1年目は副幹事長としてそれなりに活動。

当時の成田幹事長 (56期) は後任が決まらず、副会長と4年目の幹事長を兼任されていた。幹事長の業務は多岐にわたり多忙を極めておられたので、副幹事長に任せることは何かないですかと成田副会長に話しかけたところ、しばらくして成田副会長と寺島副会長 (58期) から直談判で幹事長役を引き受けるよう懇願され、粘り負けで結局大役を引き受けてしまった。

【事務所の引っ越し】 当時の事務所は四谷四丁目のマンションの一室であったが、費用が嵩張り重荷となっていた。経費軽減のため、平成19年5月末に三番町の事務所へ移転。引っ越し作業は前田会長 (54期) の車と笠井の車で何回か往復して荷物を運ぶ。荻原会計長 (61期) に手助けいただき、寺島副会長が私物を寄付してくれたお陰で部屋らしくなった。事務所は龍野彰宏さん (58期) 所有のタツノビルの2階を格安でお借りした。

3. 苦労したこと

剰余金の扱いについていろいろと検討したが、結論を出せなかった。新任の真山編集長 (62期) が骨折のため動きが取れず、本来の会報が出せず、簡易版の会報を出したこと。(苦肉の策)

4. 同窓会への想い

同窓会活動はボランティアで成り立っている。従って各案件は許される時間内で思い切って意見交換し自信をもって方向を定めて活動して欲しい。最近は先輩としての手助けが現役執行部の助けになっていないのではと感じることが増えた。



第 57 回総会 54 期先輩と
(一番左が筆者)



第 36 回関東同窓会ゴルフコンペにて
(2021 年 11 月 5 日 (金) @千葉カントリークラブ川間コース)